

[報告事項 2]

2023 年度

事業計画

自 2023 年 4 月 1 日

至 2024 年 3 月 31 日

一般社団法人日本建設あと施工アンカー協会

本協会は、本年4月1日に協会名称を日本建設あと施工アンカー協会に変更し、名実ともに建設分野（建築、土木、設備等）におけるあと施工アンカーの設計および施工技術の向上を図り、あと施工アンカーの安全性を確保する為、技術者の養成、製品の認証、調査研究などの業務に取り組み、「あと施工アンカーは、JCAAに聞け」と言ってもらえるよう「あと施工アンカーの信頼を支えるシステムの構築と実行」に向けて取り組みます。

本年度は、①安心・安全の供給の為に資格者の拡大、②登録あと施工アンカー基幹技能者、診断士の創設、③あと施工アンカー積算基準（案）の公開、④試験センターの活用（あと施工アンカーの公的試験受託）、④協会の認知度向上に向けた広報活動の充実などに取り組みます。また、本年は協会設立30周年を迎え、記念式典・祝賀会、技術講演会の開催、記念誌発行等の各種記念事業を実施します。会員各位におかれましては、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

I. 調査研究事業

1. 技術マニュアルの作成

あと施工アンカーの基本的な定義、用途、固着後の性能の検証を行い、技術資料、テキスト、品質基準の改訂を行います。

2. 工事標準仕様書・要領書の作成

工事標準仕様書、施工指針4部、点検・診断要領案の改訂を行います。

3. 協会規格の改訂

試験方法、対象母材の検討を行い、各種試験法（案）の整理改訂、接着系セット試験法（案）の検証試験を行い、試験法を改訂します。

4. 委員会の設置

技術委員会の下部委員会として、技術資料作成委員会（仮）、技術マニュアル作成委員会（仮）、工事標準仕様書・要領書作成委員会（仮）、協会規格委員会（仮）を常設します。

5. クリープ試験機小型化の検討

国立研究開発法人建築研究所において実施したクリープ載荷試験の結果をまとめクリープ試験機の小型化の検討を推進します。

6. あと施工アンカー生産実績調査

1年間のあと施工アンカーの生産量、生産金額の調査集計を行い、報告書にまとめる作業を継続します。

7. 研究助成制度

あと施工アンカーの設計及び施工技術に関する分野の研究者及び研究機関の研究活動を支援するため研究助成制度を継続実施します。2023年度は3件の研究機関に対して助成を実施します。

II. 技術者養成事業

1. 資格者の拡大

一般技術講習、資格試験、更新講習を実施します。

また、資格者の拡大に対応する運営のための、システムの拡充と運営の効率化を進めます。

2. 注入式施工士の拡大

今年度は、各支部の試験員養成などの試験実施の基礎作りを継続するとともに、前年度に引き続き、全国8カ所での試験を実施します。

3. 点検士の拡大と診断士資格試験の実施

点検士資格試験は、前年度の課題を踏まえて、課題等を見直し実施します。

また、診断士については、資格試験の実施に向けて取り組みます。

4. 登録あと施工アンカー基幹技能者の資格認定の実施

登録あと施工アンカー基幹技能者については、今年度の資格認定実施に向けて取り組みます。

III. 製品認証事業

1. 円滑な審査運営の推進

認証委員会のもとに2022年度に起ち上げた小委員会の検討結果を現行の製品認証基準に反映させ、早期の注入式カートリッジ型あと施工アンカーのタイプB認証取得等、円滑な審査運営が行われるよう推進します。

2. 告示第1024号改正への対応

あと施工アンカー告示対応認証委員会を適宜開催し、申請者からの事前相談も含め、あと施工アンカーの告示対応に関わる製品認証の申請に応じます。

IV. 広報事業

1. 30周年記念事業への取り組み

2023年30周年記念事業の実施に向けて実行・推進します。

2. 協会活動の認知度向上

展示会開催動向を注視しつつ展示会の出展計画の検討をするとともに、メディア連携の強化、WEBの活用、など検討します。

3. 機関誌「JCAA」64号、30周年記念誌を発行、図書の頒布

V. 試験センター

1. あと施工アンカー試験への対応、運用

あと施工アンカー試験の受託を推進します。

2. 受託事業の拡大

長期持続荷重試験や耐アルカリ性試験の手順書を作成し、受託試験を拡大します。

3. 試験結果精度の維持、向上

試験設備の適切な維持管理を行い、信頼性の高い試験結果を提供します。

VI. その他の事業

1. 技術センター

- ① 試験の受注拡大 (あと施工アンカーの耐久性試験)
- ② 多目的ホールの有効活用 (会員会社の社内研修会)

2. 西日本分室

- ① 研修センター開設へ向け新たに選定した候補地の調査・折衝に加え、新規候補の発掘継続
- ② 協会と分室の認知度向上
- ③ 注入施工土試験を始めとする資格認定事業での各支部の支援と後進の育成

VII. 他団体との連携

本年度も以下の団体（50音順）の他、関係諸団体との連携および情報交換等を通じて、本協会の事業を推進するとともに、認知度の向上に努めます。

- ① 既存建築物耐震診断・改修等全国ネットワーク委員会
- ② 公益社団法人 空気調和・衛生工学会
- ③ 一般財団法人 建築保全センター
- ④ 一般社団法人 公共建築協会
- ⑤ 一般社団法人 構造調査コンサルティング協会
- ⑥ 特定非営利活動法人 全国検定振興機構
- ⑦ 公益社団法人 都市住宅学会
- ⑧ 公益社団法人 土木学会
- ⑨ 一般社団法人 日本建築学会
- ⑩ 一般財団法人 日本建築センター
- ⑪ 公益社団法人 日本コンクリート工学会
- ⑫ 一般社団法人 日本社会基盤安全技術振興協会
- ⑬ 一般社団法人 日本非破壊検査工業会
- ⑭ 国立研究開発法人 物質・材料研究機構
- ⑮ 公益社団法人 腐食防食学会
- ⑯ 日本建築仕上学会

VIII. 業務運営の改善等

事務局内の業務運営に対し効果的、効率的、安定的な運営を図るべく仕組みの整備、規定類の制定をしていきます。

IX. 2023 年度予算

2023年度予算

(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

一般社団法人 日本建設あと施工アンカー協会

(単位：千円)

科 目	① 予算額	② 前年度実績	差異 (①-②)
(経常損益の部)			
経常収益			
事業収益			
受取入金	600	1,200	-600
受取会費	28,800	29,150	-350
調査研究事業収入	29,000	1,783	27,217
養成事業収入	563,386	504,932	58,454
評価事業収入	4,011	2,929	1,082
広報事業収入	700	1,089	-389
本部交付金収入	9,755	9,683	72
経常収益合計	636,252	550,766	85,486
経常費用			
事業原価			
会場費	66,184	46,989	19,195
運営費	41,648	44,099	-2,451
事業支払報酬	61,892	44,399	17,493
仕入高	200	250	-50
試験材料費	8,300	0	8,300
研究材料費	2,820	0	2,820
事業旅費交通費	31,457	33,477	-2,020
事業委託費	109,938	104,373	5,565
事業印刷制作費	25,738	18,231	7,507
事業運搬費	23,137	19,164	3,973
期末商品及び製品棚卸高	0	0	0
事業原価合計	371,314	310,982	60,332
販売費及び一般管理費			
人件費	115,801	95,153	20,648
法定福利費	13,300	13,180	120
福利厚生費	200	126	74
支払報酬	3,682	3,870	-188
旅費交通費	11,245	5,937	5,308
委託費	14,622	16,001	-1,379
会議費	4,000	2,298	1,702
交際費	8,982	6,901	2,081
印刷制作費	4,650	562	4,088
通信費	7,423	7,744	-321
運搬費	500	210	290
広告宣伝費	5,610	4,463	1,147
保険料	1,400	1,611	-211
事務用品費	1,363	1,982	-619
消耗品費	606	769	-163
新聞図書費	450	373	77
研修費	392	87	305
事務管理費	7,096	6,101	995
地代家賃	12,954	10,914	2,040
水道光熱費	3,150	3,638	-488
設備管理費	500	588	-88
諸会費	775	645	130
寄付金	600	375	225
助成研究費	6,000	8,000	-2,000
租税公課	1,651	3,601	-1,950
減価償却費	27,000	26,604	396
支払リース料	924	649	275
支部交付金支出	9,755	9,683	72
雑費	0	0	0
販売費及び一般管理費合計	264,631	232,065	32,566
経常費用合計	635,945	543,047	92,898
経常利益	307	7,719	-7,412
(経常外損益の部)			
経常外収入			
受取利息	5	6	-1
雑収入	0	52	-52
経常外費用	0	0	0
経常外利益	5	58	-53
税引前当期純利益	312	7,777	-7,465
法人税・住民税及び事業税	210	210	0
当期純利益	102	7,567	-7,465